

ウツギ

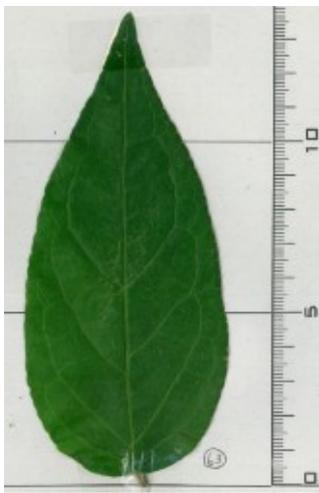
【 区画⑫(63), 区画⑳(150) 】

学名	<i>Deutzia crenata</i> Siebold et Zucc.	分類	アジサイ科ウツギ属
分布	北海道南部, 本州, 四国, 九州の山地	樹高	1.5~2m程度の落葉低木

〈 特徴等 〉

名前の由来	・ 空木という意味で, 幹の内部がからになっていること(中空)から名づけられた。		
葉の特徴	① 常緑 ・ 落葉	② 広葉 ・ 針葉	
	③ 対生 ・ 互生	④ 単葉 ・ 複葉	⑤ 鋸歯縁 ・ 全縁
開花等	・ 5~7月頃に, 多くの白い花を咲かせる。		
結実等	・ 10~11月頃に, 球形で硬く, 砂粒のような毛(星状毛)がぎっしり生えた果実をつける。		
その他	<p>・ 開花期が旧暦の卯月(4月)にあたることから, 「ウノハナ」とも呼ばれている。</p> <p>・ ウツギの葉の両面には砂粒のような毛(星状毛)があるため, 触るとざらつく。</p>		

〈 写真 〉

		
樹木 (5/12)	樹皮 (4/3)	葉の付き方 (5/12)
		
葉 (6/12)	花 (5/20)	果実(実) (/)

〈 参考文献 〉 牧野富太郎 (2017) 『新分類 牧野日本植物図鑑』北隆館, p. 896.
 林 将之 (2018) 『葉で見わかる樹木 増補改訂版』小学館, p. 172.